



RI会長 ステファニー・アーチツク
2640 地区ガバナー 野村 壮吾

2024-2025年

Rotary District 2640 Japan



創立50周年
ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

海南東ロータリークラブ

会長 田岡 郁敏 幹事 楠部 均 SAA 前田 誠吏

第 2217 回例会

2025 年 4 月 28 日(月)



海南商工会議所 4F 12:30～
会員ト卓話 IDM 報告



1. 開会点鐘

2. ロータリーソング

「四つのテスト」

3. ゲスト紹介

米山記念奨学生 喬 曉 璐 (キョ シル) 様

4. 出席報告

会員総数 40 名 出席者数 28 名

出席義務規定適用免除会員 2 名

出席率 73.68% 前回修正出席率 68.42%

5. 会長スピーチ

会長 田岡 郁敏 君

皆さんこんにちは。昨日は 2640 地区の地区研修協議会が開催され当クラブからも 13 名参加されました。ありがとうございます。また後日大事なところは皆さんに報告していただけたと思います。その中でシンガポールの国際大会で出会った、フィリピンマニラ北部のサンミゲル・デ・マユモロータリークラブからのミシンなど援助の依頼について、私たちのクラブはすでにセブ島のマンダウエイストロータリークラブに財団の地区補助金を使用して援助しているため、2640 地区の他クラブとのマッチングが出来ないかと国際委員長の前田さんがパンフレットを作成して案内状を作ってくれました。来期の地区国際奉仕委員長の古谷さんにもご協力いただき当日部門別協議会と最後の全体協議会で話していただきました。反応があれば嬉しいことだと思います。



本日は米山記念奨学生のキョ・シルさんにお越しいただいています。キョ・シルさんは中国のご出身で現在和歌山大学にて観光学の博士課程を頑張っておられます。一年という短い間ではございますが是非私たち海南東ロータリークラブのメンバーと打ち解けていただいて、楽しく交流できますことを希望しております。キョ・シルさんよろしくお願いいたします。

今日の例会は先日からグループに分けて行われて

いました IDM の報告となっております。テーマは私たち海南東ロータリークラブが中長期的にみてどのように進化していけるか、会員の退会防止と会員増強について、例会の出席率をいかにして上げていけるか、海南東の良いところ悪いところはどこか、今後の奉仕活動について増やしていきたいかどうか、ロータリー活動が生活の一部になっているかなど、まさに今後を占う大切なテーマとなっております。人口減少と不景気感がある中、現在と同様な活動をしていこうとすれば増強は大変重要な要素になります。また奉仕活動の原資となるニコニコも皆さん、ふるってお話しいただければと思います。各グループでどんな話し合いがされたか楽しみに聞かせていただこうと思います。

先週の木曜日に香州園にて50周年実行委員会が開催され山畑さんより会計の最終報告が行われ承認されました。創立 50 周年記念誌については寺下さんをお願いすることになりました。よろしく願いいたします。最後に谷脇実行委員長はじめ部門別実行委員の皆様、昨年の 5 月からほぼ 1 年間本当にありがとうございました。大成功に終われたと思います。またすべてのメンバーの方々にも深く感謝いたします。

6. 幹事報告

幹事 楠部 均 君

○例会臨時変更のお知らせ

有田2000RC 5月21日(水)→24日(土)・25(日)

和歌山西 RC 5月28日(水) 12:00～13:30

「創立50周年記念例会」

和歌山城ホール4F 「大会議室」

○休会のお知らせ

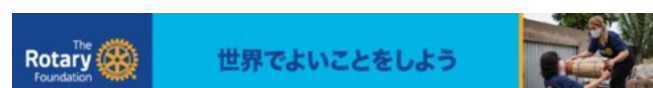
有田2000RC 4月30日(水) 5月7日(水)

和歌山東南 RC 5月7日(水)

7. 委員会報告

○地区研修協議会 会長エレクト 大江 久夫 君

2640地区の地区研修協議会に参加しました。ご参加いただいた皆さん、有難うございました。



世界を変える行動人

4月は「環境月間」です

四つのテスト 是非はこれにたもてから

①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp

8. 米山記念奨学生

米山記念奨学生 喬 暁 璐 (キョ シル) 様
皆さん、こんにちは。はじめまして、
私は、中国の四川省出身の喬暁璐
(キョ シル)と申します。和歌山大学
の観光学部で博士課程を勉強して
います。得意なことは料理です。一
年間、皆さんのお世話になります。
よろしくお願いします。



9. 会員卓話 IDM 報告

●第1組 発表者 新垣 直樹 君

4月15日(火) うたげ

出席者 中西(リーダー)、新垣(副リ
ーダー)、谷脇、上中、桑添、
土井、小椋、前田誠



各課題を話し合ったが、全体を通し
て、当クラブは 40 名の会員を擁する
が、その 40 人には 40 人それぞれのロ
ータリー活動があるというテーマがあった。

①中、長期的に変化があるか

長期的にはメンバーの増減はあるので、人が入れ替
わればその分の変化はあってしかるべき 変化と継
続の調和が必要

②会員退会防止と増強

活動を楽しめる場にするのが原則 すすんで勧誘
は必要だが、みなさん業務が忙しい方が多く、参加に
あたって出席条件や活動内容など具体的に事前に説
明しきれないのではないか？この点は課題③にも影
響する問題

③出席率の低さ

基本みなさん業務が忙しい方が多く、難しい部分が
ある。月曜は休日明けということもあり、参加しづらい
のでは？ これについては過去何度か話題にあがる
が、結局変更しても逆に参加難しくなる会員もいるの
で解決にはならない。

卓話で外部講師を招く場合にも、後日内容を思い出
せないような場合あり。会員の興味を引く話題がいい
のではないかと？会員卓話でお互い興味のある話題が
出せないか？

④良いところ悪いところ

良いところは挙げやすいのは 1 回目 IDM 結果でもわ
かる。悪いところを挙げるのは難しい。

⑤奉仕活動は増やすか減らすか

基本奉仕活動には資金が必要 最近の予算状況的

にはへらさざるを得ない

会員増強とニコニコの充実が必要

⑥ロータリー活動が生活の一部になっているか？

文責新垣の立場としては、まだまだなっているとは
言えない。そういう意識自体を持てていなかった。今
後の生活でまずは意識することから始めたい

●第2組

発表者 田中 淳 君

4月17日(木) うたげ

出席者 大江久夫(リーダー)、
田中 淳(副リーダー)、中村
俊之、奥 喜全、重光孝義、
倉橋利徳 計 6 名



テーマ:海南東ロータリークラブの
課題について

①海南東 RC は中長期的に見て、5 年先、10 年先はどの ように変化しているか、現状

と比べて変化していない、あるいは変化している

- ・会員数は減少し、今より高齢化が進んでいる。

②会員の退会防止と会員増強は両輪ですが、どう取り 組んだら良いと思うか

- ・退会防止については、先輩方にもクラブ活動を楽し
んでいただける環境を作り少しでも長くいてくれる
ように願います。

- ・高齢や病気その他諸事情による退会は、仕方が無い
が退会しないように願います。

- ・1年に2人は新会員を増強しないと、会員が減少して
クラブ活動の運営が厳しくなる。

- ・会員増強には強力なPR活動が必要である。

③例会出席の低さはどうしたら改善できると思うか

- ・例会に参加する異議を会員に理解していただく。

- ・メイクアップを積極的に実践していく、まずは、海南
西から。

- ・現在、事前にラインで案内している活動は出席率向
上に寄与している。

- ・職業上(医師等)昼例会に参加できない人は仕方が
無いがオンラインで少しでも参加していただくよう
に考える。

④海南東 RC の良いところ、悪いと思えるところはどこ だと思うか

- ・会員の皆様は、全員思いやりが有り先輩もリスペク
トしていて素晴らしいと思う。

- ・親睦関係も良いとおもいます。

- ・理事会とそれ以外の会員とは、活動に関して少し温
度差があると思います。

- ・各委員会の連帯感が少ないと思います。

- ・財源不足を感じます。

⑤今後、奉仕活動を増やすか、減らすか、現状維持で 良いか。

- ・基本的に現状維持で、お金をあまりかけずに出来る
事業を考えて増やしたい。

- ・子ども食堂支援事業は、他団体への移譲が難しいの
で継続する。

- ・他クラブでは、日常で子ども食堂に行き寄付を含め

て 1000 円を渡して食事をいただいでくる活動を実施している所がある。

- ⑥ロータリー活動が生活の一部に入っているか
・例会参加は生活のルーティーンとなっています。
⑦その他(自由討論)
・特に無し。

●第3組 発表者 オカ 昭浩 君

4月10日(木)19時、うたげ

出席者、魚谷(リーダー)、上田、
前田克、角谷、箕嶋、田岡、
オカ(副リーダー)の計8人



- ①海南東 RC は中長期的にみて、5 年先、10 年先はどのように変化していますか、現状と比べて変化していない。あるいは、変化していると思いますか。

進捗する。若い人が入っている。本質は変わらない。新入会員次第、若い、人がたくさん入ってくれたら変わらないし、入ってくれなかったら変化する5年先では変わらないと思うが、10年後は、変わってくる。

- ②会員の退会防止と会員増強は両輪ですが、どう取り組んだらいいと思いますか。

理事など役付けしたら出席率が上がって退会防止にもなるかな。4~5人でプロジェクトチームを作って、具体的に人をしばってアタックする。そして、体験例会に出ていいだいて、どういうクラブかを見てもらう。野球部、ゴルフ部などであるとアピールする。

- ③例会出席の低さはどうしたら改善できると思いますか。

仕事優先で現状は低くないのかな。オンラインのやり方をみんなに説明して、活用する。あまり出てこない人に、声かけし、出るように働きかける。

- ④海南東駅、Cの良いところ、悪いと思えるところはどこだと思いますか。

良いところは、皆さん親切で、優しいところ。悪いと思えるところは、出席率の低いところ、

- ⑤今後奉仕活動を増やしますか、減らしますか、あるいは現状維持でいいですか。

子供食堂にまきを置き、発転させる。清掃活動を増やしたらどうか。

ふるさと祭りの焼きそば出店を、他のイベントにも参加したらどうか。奉仕活動は減らさないほうが良いのではないか。

- ⑥ 皆さん、ロータリー活動が生活の一部に入っていますか。

生活の一部には入ってないけど入っていたらいいことだと思う。

- ⑦その他(自由討論)

自分は入って良かったです。他業種、年齢差の人と知り会えて、世間が広がった感じがしました。



●第4組 発表者 楠部 均 君

4月15日、信濃路海南店

出席者:寺下(リーダー)、宇恵(副リーダー)、山名、花田、上野山、鳥羽、楠部の計7名



- ① 中長期的な海南東ロータリー像

-更により良いクラブに変えていこう！という意識を全会員が持てるクラブにしていこう。

-毎年、クラブ戦略計画委員長と会長・幹事・直前会長・会長エレクトでクラブ戦略計画を立て、そのビジョン・計画をクラブ会員全員で共有し、それを基に各委員会で具体的な活動計画を立て実行していくことが重要。

- ②会員増強は最優先の重点課題。まずは50人規模を目指そう。

-世間でロータリーは金持ちの人の団体とされているところがある。また、ロータリアンもステータスを意識しているが、ロータリーは奉仕団体であり、誰でも入会できる団体として意識改革が必要。

-サラリーマンなど定年後、ボランティアや社会奉仕に関心のある人を取り込む。

-クラブのHPやSNSを活用し、積極的に広く一般市民を勧誘する。

課題:会費の軽減

・年会費を下げるために食事を実費にする。例えば今の年会費から例会食事代を引いた金額を年会費とし、例会出席の際食事代として1,000円/人徴収する。一度シュミレーションしてみてもいいかな。

-入会案内のパンフレットを作り勧誘ツールとして活用する。既に会員増強委員長でもある田岡会長と寺下さんと準備をすすめている。

-会員の配偶者(奥さん、旦那さん)の入会を促す。ゴールド会員並みの年会費。

-JCや商工会議所青年部など、各青年団体と関わり、卒業後に入会してもらえるルートを作る。

-各自が増強の重要性を認識し、知人、友人、取引先など積極的に勧誘する。

-ゴールド会員制度は退会防止の一役を担っている。

- ③出席率の向上

-少しではあるが向上してきている。

-仕事の関係で夜間例会のみの出席者がいるため、昨年度テスト的にやったように再度夜間例会をふやしてみてもいいかな。

- ④海南東 RC の良いところ

-各奉仕分野でしっかり活動しており、また会員同士の親睦も図れており、バランスがとれた良いクラブである。

-今の課題をあげるなら、青少年奉仕活動が弱い。

- ⑤奉仕活動を増やすか？

-これまでの活動は継続し、各社会福祉協議会などとコミュニケーションを図りながら地域ニーズを調べ、段階的に拡充する。

- ⑥ロータリー活動は生活の一部に入っていますか？

-予め決まっているロータリー行事は生活スケジュール

に組み込んで優先している会員は多い。
-ロータリーで活動し、会員同士の付き合いを通じて自分を高めていきたいと考えている。
-ロータリー活動を通じて仲良くなることで、趣味など会員同士が親睦を深めている。

⑦その他

-会の運営や活動の責任者を経験することで、例会の出席意識や活動の参加意識が向上するので、新しい人を積極的に理事メンバーに加えていく。これは退会防止にもつながるのではないかと。

●第5組 発表者 総田 さよ志 君
美登利

メンバー:岸(リーダー)、総田(副リーダー)、花畑、山東、山畑、千賀、楠山、榊原



テーマ

- ① 人口低下と共に減少していると思います
- ② 誘っていただいた時に私は光栄でした。誇りを持てるクラブにしたいです。
- ③ ご飯を美味しくする。私が入会した頃は週替わりで会員さんのお店から 美味しいランチが届いていました。今は美味しくないです！
- ④ 様々な年齢の方がいて多様性はあるが在籍の長い先輩と在籍の短い後輩に壁があるように感じます。古い考えに縛られる必要は無いが長年培った伝統は尊重するべきだと思います。(総田の意見)
- ⑤ 現状維持か予算が厳しいそうなので例会の回数を減らした方がいいのかも!?
それか、先々の活動を考慮してお酒は 500 円などのワンコイン制にするべきだと強く思います。
- ⑥ 人によると思います。 総田はまだ NO です。

10. 閉会点鐘

次回例会 第 2218 回 2025 年 5 月 12(月)



海南商工会議所 4F 19:00~

お誕生日、結婚記念日のお祝い



ニコニコ・BOX

田岡 郁敏 君 米山記念奨学生のキョ・シルさん、ようこそ海南東ロータリークラブへ。1年間、我々と一緒にロータリーを楽しみましょう！

楠部 均 君 //

前田 誠史 君 //

谷脇 良樹 君 昨日の地区研修・協議会に大江エレクトはじめ多くの皆様のご参加、ご苦労様でした。

大江 久夫 君 地区協ありがとうございました。キャンプ場の PR ありがとうございました。

榊原由希子 君 キョ・シルさん、ようこそ海南東ロータリークラブ！1年間よろしくお願ひいたします。
総田さよ志 君 IDM5組、有難うございました。
IDM1組 残金です。
50 周年委員会 残金です



ポリオとの闘いにおける進展は、ワクチン接種の重要性を証明するものです

世界保健機関(WHO)によると、ワクチンの効果に関する認識を高め、予防接種率を上げていくことで、ポリオを含むワクチンで予防できる疾病から世界中の何百万人もの人びとを守ることができるとされています。4月24日~30日の世界予防接種週間は、予防接種活動に焦点を当てる機会となり、ロータリーと世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)のパートナー団体が築いた強固なインフラを、その模範的な例として示すことができます。

GPEI は、ポリオワクチンによって、世界中で推定 2,000 万人の子どもが身体まひから救われたと推定しています。ロータリーが GPEI の発足に協力した 1988 年当時、ポリオによって世界中で毎日 1,000 人以上が身体まひになり、そのほとんどが幼い子どもたちでした。以来、ロータリーとパートナー団体はポリオ発症数を 99%削減してきました。2025 年の現時点における野生型ポリオウイルスによる発症数は、わずか 8 件となっています。野生型ポリオウイルスによる発症が現在も起きている国は、アフガニスタンとパキスタンの 2 カ国のみです。

ポリオ根絶活動の進展は、支援が届きにくい地域社会の子どもたちに予防接種を行い、リアルタイムで世界規模のサーベイランス(監視活動)と発生時の対応システムを確立した無数のボランティアや医療従事者の努力の結果です。ポリオ根絶活動で築かれたインフラは、ほかの感染症との闘いや、新型コロナウイルスの予防接種活動の支援など、重要な保健活動に活用されています。

